

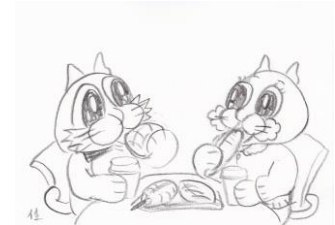
あいあいっうしん

No. 488
2018 (平成 30)
12. 15

編集 京都ライトハウス
視覚支援 あいあい教室
TEL : 075-462-4462
FAX : 075-462-4464
aiai@kyoto-lighthouse.or.jp

12月に入ってから、急に寒い日が増えてきました。冷たい北風が吹いて、冬の到来です。寒くなると身に着ける物や着る服が変わってきますね。手袋をはめるのは初めてだけど、嫌がらないかな、ジャンパーを一人で羽織ったり、ファスナーが上げられるかな…。慣れない物を身に着けるのは、子どもたちにとっては大きなことです。どうしたらいいか一緒に考えていけるといいですね。もうすぐ楽しいクリスマス。今年も、サンタさんが来てくれるかな？

それでは、今月のっうしんをお届けします。



「ここのパンとコーヒーおいしいね。」

12月の予定

22日(土) クリスマス会(10:00~14:00/4階 あけぼのホール)

28日(金)~1月4日(金) 通園冬休み

※12月中に教室の大掃除をします。保護者の皆さまのご協力をお願いします。

※12月29日(土)~1月3日(木)の間、ライトハウスは休館になります。

※新年の通園は、1月5日(土)から始まります。

ライトハウスの行事

12月23日(日) 第52回 白杖安全デー(13:30~:あけぼのホール)

「誰もが安心して歩ける街・KYOから未来へ」

白い杖や盲導犬を使っている人に声をかけてください~

2月14日(木)~17日(日)

第44回 見えない・見えにくいを知ろう! 「あい・らぶ・ふえあ」

(10:00~18:00 大丸京都店 6階イベントホール)

【保護者・職員共催行事】

クリスマス会のご案内



<日 時> 12月22日(土) 10:00~14:00

<会 場> ライトハウス4階 あけぼのホール

<内 容> “あいあいバンド”の演奏, お父さんの出し物, サンタさんのプレゼント, 会食, 職員のお出し物, お楽しみ抽選会 他

◆食事道具(お箸・スプーン・フォーク・コップ・取り皿等)は、各自でご持参ください。

◆会食時の配膳等、皆さまのご協力をお願いいたします。

◆駐車スペースに限りがある為、可能な方は公共交通機関でお越しください。
ご家族の皆さんで、ぜひご参加くださいね。

おたんじょうび おめでとう!

★12月生まれのおともだち★

T さん(訪問組)

4 歳になります

お家に着いてチャイムを鳴らすと、走ってドアを開けに来るTくん。「これTの!」とお気に入りの絵本やパズルを持ってきては、先生に見せたい物がいっぱいなんだよね。最近ハサミもお楽しみで、「もっとする!」とやる気満々。得意気に張りきる笑顔がお兄さんの雰囲気になってきたね!

N さん

6 歳になります

自分でやってみたいことがたくさん! おやつのはきは、ふきんをぎゅっとしばって、机をふいて、友だちのお茶も配って…お手伝いを張りきっているNちゃん。先生の顔をしっかり見て、遊びたいものやしたいことを伝えようとする、その強い気持ちで、いろいろなことに挑戦していこうね。

R さん

6 歳になります

この頃、「なんで?何時になったら?」と知りたいことがいっぱいのRちゃん。公園のすべり台や“椅子とりゲーム”に挑戦したり、「Rちゃんがやりたい!」とノートを配ったり。年長さんになって、ますます張りきっています。最高にすてきなその笑顔で、これからも一緒に自信を増やしていこうね!

K さん

6 歳になります

年長さんになって、説明やいろいろな質問をする姿が増えた K ちゃん。得意になったお絵描きはもちろん、折り紙や工作でも「おもいついた！」と自分で考えた楽しみを見つけているね。いつも丁寧で、頑張りたいことに一生懸命な姿もすてきだよ。グンとお姉さんになった力に自信を持っていこうね！

S さん

7 歳になります

1年生になって、お友だちといろいろな活動に取り組んでいる S ちゃん。みんなで育てた大根のクッキングでは、葉っぱを「ぷっちゃん！」とちぎったり、包丁にも挑戦。「トントンしたね！」とうれしそうに伝えていたね。これからも一緒に経験を重ねて、S ちゃんの世界を広げていこうね。

Y さん

7 歳になります

いつもニコニコ、笑顔いっぱいの Y くん。学童のとりのくみでは、枝豆を取ってゆがいて食べたり、大好きなプールでは、先生と水のかけあいっこをしたり、とっても楽しんで遊びましたね。友だちがしていることに、興味しんしん、「Y もする！」と、どんなことにも積極的な Y くんです！

E さん

7 歳になります

1年生のみなでお買い物やプール、枝豆の観察やクッキングをした E くん。楽器でミニ演奏会をしたときは、お友だちとのゆったりおだやかな時間に、E くんスマイルがきらり。ちょっとドキドキすることも、期待いっぱいワクワクすることも、お友だちと一緒にたくさん味わっていこうね。

A さん

7 歳になります

笑顔がステキな A ちゃん。買い物や外食体験は、友だちとバスに乗って出かけたり、お店でご飯を食べたり、とても楽しめましたね。「どれにしようかな」と、好きな物を選んだり、サイフからお金を出してお店の人に渡したり、わくわく体験でした。一つ一つのことが、自信につながっていきますね！

「うーん、どれにしよう、
まよっちゃう！」



11月

あいあい療育風景

『公園で遊んだよ！』

秋の外遊びを、たっぷり楽しんだ子どもたち。お母さんお手製の“どんぐりポケット（子どもたちに分かるようにキラキラの折り紙やフェルト・鈴などがついた、牛乳パックで作った入れ物）”を持って、散歩に出掛けます。どんぐりや落ち葉、石など何でも拾ってポトンと入れます。自然物にいっぱい触っておみやげを持って帰るのも、楽しみの散歩です。

また公園では、滑り台やブランコに乗ったり遊具遊びに取り組みました。大きい子どもたちのグループでは、崖上りにも挑戦しましたよ。手足をしっかりと使いながら、がんばって登っていた子どもたちです。



友だちに「石をどうぞ」



「一緒に滑ろうね！」

ともだち紹介—その1—

4歳だよ

〇さんの巻

はじめまして。今年4月から、あいあいに通い始めた〇です。〇は、3兄弟の真ん中です。生まれた時から左目が白く大学病院を受診したところ「先天性の緑内障」と診断されました。生後すぐから、色々な検査をしてきましたが、目薬以外は特に治療はなく、現状維持と担当医師から言われています。

4月から、行きたかった幼稚園にも無事入園でき、沢山のお友達ができました。毎日「〇〇ちゃん」「〇〇くん」「遊んだよ」と教えてくれます。言葉がゆっくりで、とてもおとなしい〇ですが、少しずつパワフルになってきています。生まれつき片眼での生活なので、今後どうなっていくのか不安だらけですが、〇は元気いっぱい過ごしています。幼稚園では、三輪車がお気に入りです。あいあいも大好きで、毎日「今日はあいあい？」と聞いてきます。毎回出席できてはいないのですが、出来る限り教室に行きたいと思っています。これからもよろしく願いいたします。

母

あいあいですっかり慣れ、のびのび遊ぶ姿が増えてきた〇くん。この秋は、公園での外遊びを満喫しました。一番のお気に入り、お友だちと砂場で遊ぶこと。水道から汲んだ水をこぼれないように運んで、砂場にジャーッと流したら、大きな川の完成！笑顔でくり返し楽しんでいた〇くんです。

ともだち紹介—その2—

5歳だよ

Fさんの巻

はじめまして。今年の4月から訪問で利用させていただいているFの母です。Fはお腹にいる37週の検診時に、心臓に重い疾患があることが分かり、私はすぐに大学病院で管理入院・計画出産をすることになりました。生まれてから3度の心臓の手術、それによる合併症の手術等を経て、1歳3ヵ月で初めて外の世界を知りました。心臓の方は根治手術ができず、現在も24時間酸素吸入をしています。入院中は生命を維持するために、大量の鎮静剤を使い、結果的に発達を後回しにしてきました。五感の発達もかなり鈍く、食べること歩くこと話すことの全てにおいて、まだまだリハビリが必要です。退院後、物の見方や集中力の面で気になることがあり、大学病院の眼科にもかかっておりました。診断は間欠性外斜視といわれていたので、今年の4月からあいあい教室の訪問でお世話になっています。

今はあいあい教室の訪問以外に、療育、訪問リハビリ（OT・ST）、センターのリハビリ（OT・ST）を利用しており、普段は保育園に通っています。自宅が遠いのもあり、本人の体力的な面を考慮し、月1回の訪問リハビリでお世話になっています。月1回のリハビリですが、ゆっくりゆっくりではありますが、集中力がつき頑張る力が付いてきていると思います。これからもよろしくお願ひします。母

先生と遊ぶことにも慣れ、「てんてー」と呼んだり、じっと先生を見て手遊びをするFちゃん。ひも通しやお箸の練習を頑張っています。うまくできなくて「んーん」と悔しくなることもあるけど、何度も挑戦！“できた”うれしい気持ちでいっぱい笑顔がすてきです！

年長児 お父さんからのメッセージ

年長さんのお父さんから、卒園に向けて心温まるメッセージをいただきました！皆さん、お忙しい中、どうもありがとうございました！

その1 W さんのお父さん

Wくん、この週末はモノレールの車両基地の見学会に、妹、お母さん、お父さんと家族4人で出かけたね。疑問に思ったことをスタッフの人たちにしっかりと質問したり、帰るときにちゃんと「ありがとうございました」と言っている姿を見て、ほんの少しだけ、また遅くなったように思えました。本当のことをいうと、ちゃんと遊んだ後はお片付けしてほしいし、もっと身の回りのことをきちんとできるようになってほしい、まだまだちゃんとしてほしいことは山ほどあります。お父さん、お母さんは、どうしても欲張りになってしまって、いつも、もっとしっかりしてほしい、と厳しく怒ってしまうけど、Wくんがしっかり成長していることもちゃんと気づいているよ。これからも一緒に頑張っていこうね。

その2 B さんのお父さん

「お父ちゃん！何時に帰ってくるの？」「Bが寝た頃？」「今日は晩ごはんいるの？」まさかこんな会話ができる日常がやってくるとは想像すらしていませんでした。2012年12月、二つの新しい命が私の目の前にやってきました。小さな小さな自分の分身のような存在に、これまで味わったことのない心の底から湧き出るような感動に襲われたのを記憶しています。ただ、同時に息子の右肩には見慣れない血の塊が…。

「お父さん！すぐに紹介状を書きますので、転院手続きをお願いします！」担当医のこの言葉から未知の病気と息子の戦いが始まりました。未知の病気との戦いは、傍目で見ている私たち家族ですら目をそむけたくなるような様態、辛さ、痛さ、様々な試練がありました。

「お父さん、お母さん、覚悟してください！」と、告げられたこともありました。つきっきりで毎日、毎晩寝泊まりしてくれたお母さん。その気持ちにめいっぱい答えてくれた息子に感謝しています。これから、どんな試練が待ち受けているのか誰にも想像がつきません。

「お父さん！」と呼んでくれてありがとう！可愛い笑顔を見せてくれてありがとう！私たちの元に生まれてきてくれてありがとう！改めて心の中で思っ

います（言葉に出す日が来ませんように…）。

これからも、みんなと一緒に歩いて行こうね。



その3 I さんのお父さん

「パン屋さんってあったかいね」

I の父です。先生方にはいつも大変お世話になっています。

I は胎児腹水という稀な疾患のため、早産で生まれ、半年近くの間、大学病院に入院していました。脳性麻痺で視神経の発達も未熟なため、弱視です。療育園に通いながら、あいあい教室には3歳の時からお世話になっています。

I が生まれてからこれまでの事を思い返せば、妻と2人で数え切れないほど多くの事に悩み、時には涙した事もありましたが、I は私達を選んで生まれて来てくれたと思っています。I が我が家にやって来てくれたおかげで沢山の事を学びました。何より障がいを持っているご家族や本人の気持ちに寄り添う事ができるようになり、障がいを持つ子どもの親として、世の中がこうなればいいな、こうしていききたいなと思うようにもなりました。

ほんの些細な事、当たり前の事であっても、I にとっては大きな一歩であり、いつも感動させてもらっています。最近はワガママにもなり、言う事をなかなか聞かない事もありますが、それもまた嬉しい事です。本当に腹立つ事もありますが（笑）I が成長している姿を見るのが本当に嬉しいです。

これからもI がIらしく、自分のペースで多くの事に興味を示し、成長してくれる環境を親としてサポートして行きたいと思っています。

残り3ヵ月となりましたが、あいあい教室のお友達と仲良く、良い思い出を沢山つくってもらいたいと思っています。先生方、親御様方、引き続きよろしくお願ひいたします。



その4 M さんのお父さん

「今日はたくさん買ったなー」

『あいあい教室と出会って』

2012年12月。3人目を妊娠中の妻の陣痛が始まりました。しかし情けないことに、夫の私と長男、二男は体調を崩していたので付き添えないまま、妻は病院へ。家族の男たちがぶっ倒れていた元旦に、遅く生まれたのが、三男のMでした。そんなMの目の様子が気になりだしたのは3~4ヵ月の頃。病院で告げられたのは、「光がわかるほどしか見えていないだろう」ということ。我が子が全盲であることを告げられてから、私自身の気持ちが前向きにな

るまでに、家族、友人、そして何より M の笑顔に支えられたこと、本当に感謝しています。そして、M が3歳の頃に出会ったのが、あいあい教室でした。大阪から京都まで通う妻も大変だろうし、どうするべきか悩みましたが、自分で出来ることが増えていき楽しそうな M を見ていると、本当に通わせて良かったと思います。元々ポジティブな妻もさらにポジティブさに磨きがかかり、私自身も、本当に前向きな気持ちになれました。先生方が子どもたちに接している姿、父母にかけてくれる言葉、クリスマス会のインパクトある出し物、などなど。たくさんのが、我々家族の心の支えになりました。M が卒業する今、改めて思います。「あいあい教室と出会って本当に良かった。」M を担当して頂いた廣瀬先生、そして先生の皆様には本当に感謝しています。あいあい教室に関わっている皆様。本当にありがとうございました！

その5 U さんのお父さん

「この子の目は、光も感じない全盲です」サラッと言われた誤診から始まった U の眼との付き合い（誤診とは言わないのかもしれませんが自分としてはそう感じる）。セカンドオピニオンで全盲ではないと聞いた時はホッとしたのを覚えています。あいあい教室に0歳からお世話になっていますが、週1回が基本になっていたのも、年間登園回数は少なかったのですが、最初はどのような事と心配ばかりでしたが、たくさんの方との出会いがあり助けていただきながら、日々成長をしていると感じています。保育園活動においても先生に助言をしていただいた事で気にしてもらえるポイントが増え、保育園での生活に不便がないように工夫をしてもらえる体制が出来ていました。あいあい教室は卒園となり来年から小学生ですが、あっという間に感じられます。たくさんを経験をさせていただいた事、相談に対して一緒に考えていただいた事など大変お世話になり、感謝しております。

あとがき あいあい OB パパのお店で行われた、“ブラインドレストラン”に行ってきました。アイマスクをしての飲食体験。貴重な学びの場でした！ 古川

★ホームページ版「あいあいつうしん」がご覧になれます★

京都ライトハウスのホームページ内、あいあい教室のページから「あいあいつうしん Web 版」のコンテンツにアクセスしてください。写真がカラーで掲載されています。Web 版もぜひご覧ください！